

近森病院臨床栄養研修 研修内容・研修プログラム

1. 研修目的

臨床現場で栄養学的に患者を診て自律、自働し適切な栄養サポートが実施できる管理栄養士を育成することを目的とする。

- ① 近森病院の多職種による多数精鋭のチーム医療のシステムの理解と実践
- ② 臨床現場に必要な栄養評価、栄養プランの作成、栄養サポートの実践
- ③ 医療専門職として、必要な医療人の常識の取得

2. 研修内容

- ① 臨床栄養に関わるレクチャーや症例検討会などによる基本的知識と栄養学的な病態の把握、近森病院のNST、病棟常駐型チーム医療のシステムの把握
- ② 当院の病棟常駐管理栄養士が研修担当者となり、屋根瓦方式による実務の研修と症例報告の作成
- ③ 重症病棟における NST 教育カンファレンスによる医療専門職として必要な知識（医療用語、検査データ、画像、栄養学的な視点での病態把握）の取得

3. 研修プログラム

- ① レクチャー（研修者の希望に応じて実施）

・近森病院の病棟常駐型チーム医療	・心不全の基本と栄養管理
・臨床栄養部の運営方針	・脳血管疾患の基本と栄養管理
・栄養アセスメントの基礎と実践	・消化器外科疾患の基本と栄養管理
・栄養関連診療報酬	・肝疾患の基本と栄養管理
・誤嚥・窒息リスクのアセスメントと予防	・癌と化学療法と栄養管理
・輸液・静脈栄養の基本と実践	・経腸栄養プランの作成方法
・褥瘡の基本と栄養管理	・胆道疾患、膵疾患の基本と栄養管理
・整形外科疾患の基本と栄養管理	・リハ栄養の基本と栄養管理

- ② 屋根瓦方式による実務研修

研修担当である病棟常駐管理栄養士とともに病棟で、栄養評価、栄養プランの作成、モニタリング等の実務研修を行う

- ③ NST 教育カンファレンスの参加

毎週月曜、木曜の14時より1症例2～3時間。栄養学的な視点で病態把握の習得